



ドッグセラピー

毎月1回計画していますが、今年の夏は暑く、またコロナ禍でもあり、3カ月ぶりの開催となりました。今回は5匹の犬たちと交流しました。



ドッグセラピーの日はみんなが楽しみにしています。今回はとても大きな犬も来てくれて、仲間もびっくり!! 「体重が同じだ」と驚いていました。盲ろうの方も上手に犬を抱っこします。「何歳?」「お風呂入ったの?」などスタッフの方にいろいろ質問されました。



10月5日から作業が再開し、食事もみんなと一緒に食べています。コロナの療養期間は仲間にとって、職員にとってもとても長く感じられる日々でした。40周年をみんな元気に迎えられたこと、とても嬉しく思っています。いつも支えていただいているご家族の皆さまにも心から感謝申し上げます。10月はたくさんの楽しい時間をみんなと一緒に過ごせました。顔を見て、ことばを交わして、一緒に過ごせる当たり前の暮らしができることの幸せを実感しています。11月は待ちに待ったあゆみ会旅行です。感染対策を十分行い、みんな3年ぶりの旅行を楽しみたいと思います。

栗の木寮たより 10月号

令和4年10月31日発行

10月16日(日) いこいの村聴覚言語障害センター40周年記念祭を開催しました。全国から約300名の方が会場に足を運んでくださいました。9月、栗の木寮ではコロナウイルスの感染が拡がり、本当に40周年を迎えることができるかと心配していましたが、療養期間が明けるとすぐに仲間みなさんと職員で力を合わせて、当日お越しいただいた皆さまにお渡しする記念品作りに取り組みました。当日は、栗の木寮の仲間全員が会場に行くことができ、懐かしい方々ともお会いすることができました。



40周年に向けて準備してきた品物を丁寧に包装しています。700個の作成、毎日頑張りました。



久しぶりのバザー出店。張り切っています!!



他のお店の商品を見るのも楽しい!! 美味しそうなお菓子を買うための列...



記念祭の最後に、梅の木寮と合同で「平和アピール」をしました。
ロシアとウクライナの戦禍で苦しむ障害のある方々への支援を呼びかけました。
本番に向けて練習を重ねてきた仲間の皆さん、舞台上に立ち堂々と発表されました。



コロナで延期になっていた行事など、10月はたくさんの取り組みがありました。



65歳以上の仲間が20名おられます。
お一人お一人に感謝状をお渡ししました。

敬老会



岩本所長から祝辞をいただきました。



栗の木寮の仲間や職員を引っ張ってくださる大先輩。いつもありがとうございます。



みんなで食べるお祝いのお食事。美味しかったですね。

お誕生日 おめでとう!



9月、10月と合同の誕生会です。
この日のメニューは牛丼と餃子、ケーキ付です。
誕生日プレゼントもお贈りしました。



おめでとう

9月生まれ



担当の職員が選んだプレゼントをお渡ししました。
嬉しそうな笑顔を見て、みんなもにっこり。



おめでとう

10月生まれ



かんぱーい！！

やっぱりみんなで一緒に食べる食事は格別です。
「おめでとう」
「おいしいなあ」
誕生会はいつもよりも賑やかな食事風景です。

